障害者議員候補者を募集しています

<u>(i</u>)私たちについて

1990年、「障害者を名古屋市政へ」という思いから「まことと共に名古屋をかえる仲間たち」を結成しました。同年6月に行われた補欠選挙で車いすの斎藤まことが当選したことで、全国で政令市初の「車いす議員」が誕生しました。斎藤まことは以後通算7期に渡って市会議員を務めましたが、2016年に患った大病により議員活動を継続することが難しくなり2023年に引退しました。活動を引き継ぐために同じく車いすで生活する金重政玉さんに思いを託して選挙に挑みましたが、残念ながら落選しました。その結果、名古屋市議会から障害者の議員はゼロになってしまいました。私たちは障害者が市政に参画することが重要であると考え、2027年4月の名古屋市会議員選挙に障害者を擁立して議席を獲得するために2024年12月に「みんなと共に名古屋をかえる仲間たち」を発足しました。



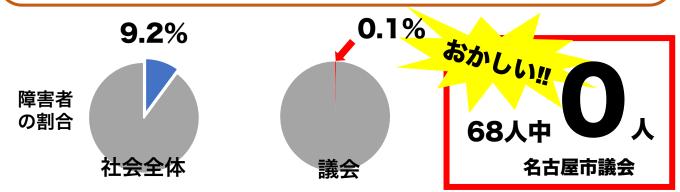
前名古屋市会議員 斎藤まこと

私たちがめざす社会

ひとりひとりの人権が尊重され、誰もが共に暮らせる社会

どうして障害者議員にこだわるの

行政にお願いしたり、要求するだけでは社会は変わりませんが障害者が議会に入ることで着実に社会は変わります。障害のある人が暮らしやすい社会は誰もが暮らしやすい社会です。国民の約9.2%が何らかの障害をもっていますが、議員全体での障害者の割合はわずか0.1%。社会が多様であるのなら、議会にも多様性が必要です。また、「福祉」「まちづくり」に取り組む議員はいますが、障害者でなければ分からないことがたくさんあります。だからこそ、障害者議員が必要です。



次の条件に当てはまり、少しでも関心をもっていただければぜひ一度ご連絡ください!



障害者である(種別や手帳の有無は問いません)



「私たちのめざす社会」に共感する



minnnatonakama@gmail.com

回数但 第244 **n** 回数用

メルマガ登録

公式LINE LINE

<mark>みんなと共に名古屋をかえる仲間たち</mark>

仲間たちからお知らせが 届きますのでご登録を!